

## 第 1 班

1. タイトル： 限りある人材で最高のパフォーマンスを！
2. 報告書の概要： 全国の自治体で職員定数が減少する中、業務量は増加する一方であり、職員や職場の余裕が失われてきている。我々はその要因の中でも、特に人の面に着目し研究を行った。限りある人材で最高のパフォーマンスを発揮するためには、個々の能力を高めることと、能力を最大限に発揮できる環境づくりが必要であるとの結論に至り、その実現に向けて4つの施策の提言を行った。①新人事制度SUKES（個人の能力向上と適材適所な人員配置の実現） ②コーチングによる人材開発 ③心理学を応用した声掛け ④多面的評価
3. 引用している事例： ①篠山市（ジョブローテーション制度ほか） ②小田原市（コーチング） ③静岡産業大学（心理学に基づく声掛け）
4. アンケート調査の有無 : 有